

業務遂行規範

デーナの品格はあなた方の手の中に

本規範の重要性

デーナホールディングコーポレーションおよびその子会社各社は、ビジネス遂行にあたって、人権に配慮し、法に則った、倫理的で責任感のある姿勢が求められます。こうした姿勢は、役員ならびに取締役、そしてデーナで働くすべての従業員にも求められています。すべての準拠法に従い、品格と誠実さをもってデーナのビジネスを遂行することについて、一切の妥協は許されません。すべての準拠法に従い、品格と誠実さをもってビジネスを遂行することについて、一切の妥協は許されません。

デーナの「業務遂行規範」は以下のとおりです。これらは、デーナの「企業の社会的責任に関する方針」とともに、デーナのすべての従業員が業務を遂行する際の基本原理です。本規範は、勤務地、役職、あるいは経歴に関わりなく適用されます。従業員は、本規範を守ることに責任を持ち、業務の中でそれらを実現することが求められます。こうした行動は、会社と従業員個人の双方に利するものです。またデーナは、倫理に則った業務の遂行が、真に良い従業員にとって必須の行動であると強く信じています。

デーナは、本規範に定められている事項の一部に対して、さらに詳しい方針および手順も定めています。これらの方針および手順への順守も求められます。従業員は、本規範およびデーナが定める他の方針を順守する意思を確認される場合があります。本規範を順守するにあたり、それらを免除されるべきではなく、一切の免除は認められていません。さらに、本規範、その他デーナの定めた方針または手順の違反が判明した、または本規範を順守する意思の確認を拒否した従業員に対しては、違反の程度に応じて、解雇を含むそれ以下の懲戒処分が行われます。法規違反については、妥当と認められる場合、法執行機関への通報を行います。

倫理的な業務遂行は当社にとって重要であり、従業員は必ず本規範を読み、理解し、定期的に確認し、これを順守する必要があります。このような行動により、当社の内部管理や信用も左右されます。

すべての法律および会社方針の順守

デーナの企業活動は、当社が業務を行っている法域の政府によって定められている、数多くの法律および規則によって管理されています。デーナは、当社の企業活動に関連するすべての法律および規則を順守します。デーナは、当社の健全性を維持するため社内方針も規定しています。これらの方針には、デーナのすべての事業に適用される方針（本規範を含む）と、各地域の施設独自の方針や規則の両方が含まれます。従業員は各自の職務に関連する、また自分が勤務する場所に適用される法律およびデーナの方針を積極的に理解することに努め、必要とされる研修プログラムを終了しなければなりません。また、本規範の「懸念がある場合は」の箇所に記されているように、違反行為に気づいた、あるいはそうしたことが疑われるときには、いかなる場合も報告しなければなりません。

安全、建設的、そして開放的な職場環境の推進

我々は、当社の人々の多様なバックグラウンドを尊重し、信頼、誠実、尊敬によって開放的な雰囲気を生み出すように努めています。人種、肌の色、宗教、性別、性的指向、年齢、身体障害などに関する、あらゆる種類の嫌がらせも差別も認めません。これらの目標をさらに推進するために、デーナは、グループ全体ならびに各施設レベルで従業員関係に関する方針および手順を定め、順守を求めています。また、デーナは、適用されるすべての雇用法を順守します。正当な実習期間や研修プログラムの一環として行う場合を除き、法的に認められている場合でも 16 才未満の子供は雇用しません。また、強制労働者や、本人の意思によらない労働者も採用しません。

これに加え、デーナは職場から違法薬物を追放し、安全で健康的な環境を整えるように尽力します。デーナの「**健康および安全に関する方針**」で求められている健康と安全管理のためのプロセスおよび手順は、継続して実施する必要があります。

デーナは、賃金および福利厚生 の 給付水準について、各地域の状況に合わせ、生活に必要な金額を確保できるよう、最大限の努力を払います。標準労働時間および超過労働時間の制限と、賃金に関するすべての適用法を順守します。またデーナは、現地法に従って、従業員による組合結成の自由の権利を認め、尊重します。

持続可能性

デーナには、環境に考慮し、持続可能性を尊重するという長年にわたる伝統があります。我々は、企業としての利益追求と環境保護は、両立して達成可能な目標だと確信しています。当社の目標は、自然資源の効率的な消費、汚染防止、適用規則や規制への準拠、顧客や会社からの指示の順守を中心とした環境管理制度を実施して、この両立を実現することです。当社の従業員は、各自が、ゴミを最小限に抑え、汚染の防止、およびエネルギーの節約に努めなければなりません。また各施設の環境管理制度で定められているプロセスにも従わなければなりません。こうした制度に対して改善の提案がある場合は、各施設の経営陣に提出してください。

製品の安全性および品質の保証

製品の品質は、最も重要です。デーナ製品の設計、製造、販売の流れの中で、あらゆる適切な安全策を講じる必要があります。デーナの全従業員およびその業務は、製品安全性と現場における行動プロセスを含む品質管理制度に従わなければなりません。義務づけられた仕様や顧客に認可された仕様を満たしていない製品、または当社もしくは顧客による性能基準を満たしていない製品を、意図的に出荷することはありません。

贈答、接待および便宜の授受に関するデーナの規則の順守

21 世紀のグローバルビジネスでは、文化的、政治的差異に対する研ぎ澄まされた感性を持って、経営にあたる必要があります。しかしながら、当社は誠実さと品格に地理的な境界はないと考えています。業務上の若干のもてなしは、ビジネスにおいて相手に対する基本的な思いやりの気持ちを示すものですが、従業員は、デーナの「**出張、経費およびクレジットカードに関する方針**」ならびに「**贈答および接待に関する方針**」に従わなければなりません。さらに、デーナの「**腐敗防止に関する方針**」で規定されてい

るあらゆる政府関係者に対する行為および関連するコンプライアンス制度の手順には、特別の注意を払う必要があります。

利益相反と不適切な状況の回避

デーナの従業員は、機会ある限りデーナの利益を促進する義務があります。自らの個人的利益、個人的関係や家族の個人的関係、私益の見込みなどにより、デーナでの業務遂行における判断や行動に影響を及ぼす時に、利益相反が生じます。デーナの「利益相反に関する方針」に詳細が述べられていますが、従業員はデーナと競合したり、デーナでの役職により得られた機会を利用したり、個人の私益のためにデーナの所有物や機密情報を使用することは許されません。デーナの利益を妨害するような個人的事情は、かかる事情が結果的に許容できるものとされるか否かに関わらず、でき得る限り早期に、またその行動を取る前に上司および Office of Business Conduct に開示しなければなりません。

購買における品格の堅持

デーナは、品質、サービス、価格など、総合的価値に基づいて、サプライヤを選定します。すべてのサプライヤは、誠実かつ公正に扱われなければなりません。また、デーナの「業務遂行に関わるサプライヤのためのガイド」に示されているとおり、当社は、請負業者、サプライヤ、およびビジネス・パートナーに対しても、本規範に規定される原則を順守することを求めています。

デーナおよび他社の財産権の尊重

デーナの従業員は、デーナの物的資産を盗難から守り、誤用および不正利用を防止する責任があります。同様に、デーナが所有している、またはビジネスパートナー、顧客、サプライヤからデーナが委託された公開情報または非公開情報（技術、知的財産を含む）も、正しく保護し、関係者のみに知らせる厳格な原則で正しく管理し、適切な業務目的にのみ、適用されるすべての業務プロセスに沿って使用しなければなりません。

つき合いなどの社会的な状況下や、情報技術の不注意な使用によって、意図せずこのような情報を開示することがないように注意してください。デーナの「情報技術システムの使用に関する方針」および「ソーシャル・メディアに関する方針」に従ってください。

秘密保持契約が結ばれていない非公開情報は、誰からも、特に競合相手からは取得してはならず、それを使用することも許されません。競合相手企業に勤務した後、デーナに新たに雇用された従業員がもたらしたデータあるいは情報を不適切に使用してはいけません。

印刷物、デジタル、オーディオ、およびビデオを含む、いかなる形態の出版物も、その著者および作成者の権利を尊重しなければならず、必要な場合は、謝辞の記載ならびにライセンス料の支払いを行わなければなりません。

自分以外のデーナ従業員に関する情報も含め、仕事の過程で得た個人データのプライバシーについても尊重する必要があり、デーナの「プライバシーに関する方針」を順守しなければなりません。

内部情報の保護およびインサイダー取引の防止

仕事の過程で、デーナや他社の「内部情報」を知ることがあります。内部情報とは、一般や投資家に公開されない情報と定義されています。デーナの「**インサイダー取引に関する方針**」に定められているとおり、従業員は、重要な非公開情報を個人の利益のために使用したり、かかる情報を知る業務上の正当な必要性がない、他のデーナ従業員を含む他者と、その内容について議論することを禁じられています。また、内部情報を知った上で株式や他の証券の売買を行う、もしくは内部情報を売買に利用できる他者に提供することは、当社の方針および連邦証券法等にも違反する行為です。

公正な競争、誠実な交渉、規則の順守、および自らの権限範囲の認識

デーナの従業員は、競合他社と協力して、価格、掛売条件、割引率、サービス、納品、製造能力、製品の質または原価などの分野で、競争を制限してはなりません。競合他社との不必要な接触は避けてください。競合他社同士である複数の顧客に同じ物品の価格を設定する際、または顧客が製品（サービス、保証書、掛売条件を含む）を再販する際に特定価格を請求するよう義務づける際、必ず該当地域の法令に従ってください。デーナの「**独占禁止および競争法に関する方針**」を理解して、これに従ってください。

提案、入札準備、契約交渉に関わる場合は、見込み客やサプライヤに対し、正確な情報を提示することに注意を払います。誠実な態度で交渉に臨み、適用法の規定を順守してください。政府との契約に関しては特に注意が必要です。

デーナを代表して契約を締結する場合は、自らの権限範囲を理解していなければなりません。必要なデーナの担当者から適正な権限が付与されていることを予め確認せずに、デーナと取引関係にある第三者との契約書に署名をしたり、約束を交わすことは、デーナが金銭上の責任を負わない場合であっても、許されません。いかなる合意や契約も、最終決定を行う前に、デーナの「**権限の委託に関する方針**」、関連する機能プロセスと手順、および法人の管理に関する義務づけへの順守が成されていない限りなりません。

国際取引に関わる規則の順守

我々は、グローバルビジネスに適用されるさまざまな法律や規則に対して、細心の注意を払う必要があります。輸入品は、関税や制限事項の対象になる場合があります。輸入取引に関わる際は、これら制限事項に留意しなければなりません。デーナの従業員は、すべての税関規則や規定の順守や、すべての輸入情報の正確さに対して責任を負っています。これは、所属部署の行う輸入取引が、認可を受けた税関貨物取引人の支援を受けて行われた場合も同様です。

デーナは米国企業であり、特定の国々との取引を禁じられています。これらの規則は、米国外に所在するデーナの子会社にも適用される場合があります。また、特定の国々や政府に供給できる情報および製品についても制限を受けています。当社の特定の製品が特定の国で製造された部品を含まないという情報や、デーナが特定の国と取引を行わないという情報の提供は、反ボイコット法に抵触する恐れがあります。特定の製品は、特別輸出制限や国家の安全保障問題の対象になる場合があります。グローバルなビジネス機会を獲得しようとする場合には、デーナの「**制裁対象国との取引に関する方針**」および「**輸出規制と外国貿易管理に関する方針**」に加えて、これらの異なる法律や

規則も理解して、順守しなければなりません。これらの規則および義務づけを理解する必要がある場合には、デーナの弁護士から指導を受けるようにしてください。

腐敗防止

世界中のデーナの従業員は、以下の支払いの全部あるいは一部が不適切な支払いに相当することを認識した上で、またはそれを疑うだけの理由がある場合に、顧客、サプライヤ、または同業者の役員、代理店または従業員、もしくは第三者に対して、賄賂やキックバック、その他の不適切な支払い（未稼働手数料、還付、寄付、デーナ資産の貸付を含むがこれに限定されない）を、直接または代理人を通じて提案することも実際に行うことも禁じられています。もちろん、不適切な支払いを受けることも禁じられています。デーナの「腐敗防止に関する方針」および関連するコンプライアンス制度の手順には、厳密に従わなければなりません。

正確な記録の保存と管理

財務諸表やその基となる会計帳簿を含め、デーナのすべての記録は、慎重かつ正當に作成され、デーナの内部管理を満たすため、適切な文書によって証明され、会社のすべての取引（必要経費を含む）を正確に反映している必要があります。会社のすべての受領と支払いは、当社の帳簿に正しく反映されなければならず、当社の記録は全取引の正確な形と目的を開示するものでなければなりません。資金、資産の未記録や「帳簿からの消去」は、どのような目的であれ、放置すべきではありません。デーナに影響を与える重要な財務的または非財務的進展や傾向、および当社の内部管理に重大な影響を与える不正行為や要因については、すべて、上級管理職に迅速に報告する必要があります。従業員は、デーナの帳簿および記録に関する正確かつ完全な情報を、デーナの役員、弁護士、社内および社外監査人、ならびにこのような情報を提供される権限を持つその他の人物に対して提供しなければなりません。

米国以外の事業所は、現地の「一般的に公正と認められた会計原則 (GAAP)」に基づいて帳簿を管理すると共に、U.S. GAAPに基づくデーナの連結決算表に必要な情報を提供する必要があります。すべての内部会計方針および会計要件の厳格な順守は不可欠です。

さらに、デーナのすべての事業所ならびに従業員は、適用される企業文書保管および破棄要件を満たさなければなりません。

調査に対する適切な対応

どのような種類であれ、裁判所または政府機関から、デーナの業務に関する調査を示唆する召喚状または法定の通知を受け取った際は、Law Department に即座に連絡してください。政府による調査時には、Law Department への相談なしに、いかなる種類の取材も受けてはならず、会社の業務についての質問に答えたり、文書を作成したり、さらには調査について話すべきではありません。デーナの管理者は、従業員のいかなる不正行為疑惑に対する調査に対しても、デーナの「業務遂行、倫理および法的順守への懸念に対する内部調査に関する方針」に定められているとおりに通知ならびに対応を行わなければなりません。

コミュニケーションの調整

デーナについての公共のコミュニケーションは、当社に影響を及ぼすものであり、時宜にかなった、正確で完結した情報を、公正で理解しやすい形にして提示する必要があります。業界紙を含め、すべての投資家、アナリスト、およびニュースメディアからの接触ならびに問い合わせは、そのニュースが重要でデーナ全体に影響を及ぼす場合は、上級管理職および/または **Corporate Communications Department** が担当します。またその地域にしか影響を与えない場合は、現地の事業所が担当します。ニュースが適切に報道されることを確実にするため、すべての社外コミュニケーションは、デーナの「**コミュニケーションに関する包括方針**」に基づいて対処しなければなりません。

政治的活動における法の順守

デーナはすべての従業員に対して、投票を行うこと、そして政治プロセスに積極的に関わることを推奨しています。しかしながら、デーナの従業員は政治活動に際して、デーナの所有物や施設を利用したり、勤務時間をあてたりすることはできません。役人への贈答や便宜の供与、または **Office of Business Conduct** に事前に相談せず、デーナを代表して政治に関連する活動を行ってはなりません。もちろん、政治目的でボランティア活動を行うことはできますが、そのような活動を通常の勤務時間に行ってはなりません。詳しい案内はデーナの「**政治活動に関する包括方針**」で説明しています。

特定の行動がデーナの「**業務遂行規範**」違反である可能性を示す危険信号

倫理的懸念につながる発言

- 「でも、今回だけだろうし...」
- 「誰にも分からないだろうし...」
- 「皆がやっているし...」
- 「誰にも迷惑をかけないし...」
- 「自分にどんな利益があるのか...」
- 「どんな方法でも構わないから、とにかくやってくれ...」
- 「知りたくないでしょうが ...」

こんな発言が伴う行為は行うべきではありません。

業務遂行規範クイッククイズ

判断がつかないときは、自分に問いかけてみましょう。

- 私は公正で誠実だろうか?
- この行為は法に反していないだろうか?私は適用法を理解しているだろうか?
- 行為が法的には正しい場合、デーナの方針にも沿っているだろうか?この件に関してデーナが方針を設けているかどうか知っているだろうか?
- 私の行為は、時間が経過した後も認められるだろうか?
- このことがテレビやインターネットで報じられても問題ないだろうか?

- これを自分の子供にさせられるだろうか?

すべて「はい」で答えられない場合は、選択を再考して、支援を求めてください。

懸念がある場合は

これらの規範、その他のデーナの方針、またはその他の業務遂行上および倫理上の問題について質問がある場合は、監督者に報告するか、デーナの弁護士、または **Dana Ethics and Compliance Helpline** (mydana.ethicspoint.com) にご連絡ください。本規範に対するいかなる違反行為についても、それに気づいたときには、上記のウェブサイトまたは各施設のヘルプラインに関するポスターに掲載されている電話番号からヘルプラインを通じて、デーナの **Office of Business Conduct** に報告しなければなりません。

また、疑惑会計または監査についての懸念も、**Audit Committee of the Board of Directors** に報告してください。報告は、極秘で匿名を基本とします。懸念を書面に記して封筒に入れ、「親展」の文字を添えて、次の宛先気付で送付してください。**Dana Holding Corporation Audit Committee Chairman – 3939 Technology Drive; Maumee, Ohio USA 43537.**

本規範の順守に関する懸念を表明したデーナの従業員に対して、いかなる不利益な行動も取られることはありません。

Dana Holding Corporation Board of Directors によって承認

2008年1月

最終改訂日：2015年8月